

日本天文考古学会

日本天文考古学会誌 J-AASJ 2024-1 VOL.6

(論文) 石舞台遺跡石室に差し込む太陽光の観測と構造の研究

篠澤邦彦氏

2025年3月1日発行

「日本天文考古学会」は、天文学で遺跡を研究する天文考古学の進歩と普及を目的とする学会です。天文考古学の進歩と普及のために、研究論文集（J-AASJ）の発行や研究発表会の開催などを行っています。

◆今号の論文 石舞台遺跡石室に差し込む太陽光の観測と構造の研究 篠澤邦彦

石舞台遺跡の石室に差し込む太陽光の観測を1年間通して行い、そこに人為的な構造設計の痕跡を見出せるか否かを研究した。その結果、石舞台遺跡を利用して太陽光を観測していたことを示唆する証拠を得た。

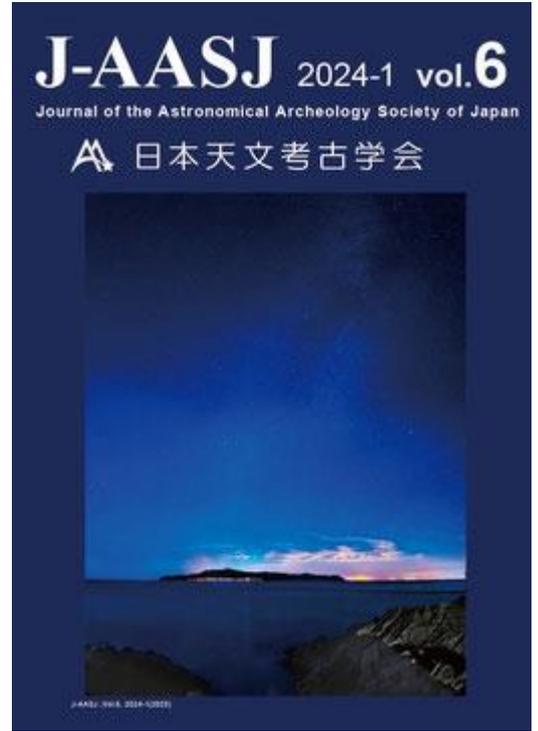
石舞台遺跡は通説横穴式石室を有する方墳ですが、盛土はなく大きな開口部で太陽光を取り入れる構造で、太陽の軌跡を意識した巨石構造物（天文考古遺跡）と考え研究した。近くにある「亀石」は土に埋もれていないで露出しており冬至頃の夕陽に併せて構築されている。

太陽光の観測結果：冬至頃の石室に差し込む太陽の光跡の上端が奥壁の白い「岩脈」と一致する。

石室構造の観察結果：開口部が大きすぎて盛土は困難。開口部の大きさや天窓の形状により太陽光を石室に取り入れて観測するのに最適な半暗室の岩屋構造

過去の写真・絵図からの考察：戦前1933年の写真では基壇部分の土の嵩上がされていない。歴史上、石舞台が盛土に覆われていた記述がない。

1933年の写真提供：成瀬匡章氏
(奈良県立図書館情報館今昔写真WEB蔵)



2023年 石舞台全景（基壇部盛土）



1933年 基壇部盛土無し（東側）



(編集) 土石 遺跡発掘・石之島・同野大・清水定博

西側



(編集) 土石 遺跡発掘・石之島・同野大・清水定博